



2023年8月31日

各 位

会社名 大豊工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 新美 俊生  
コード番号 6470 (プライム市場・プレミア市場)  
問合せ先 執行役員 延川 洋二  
電話番号 (0565)28-2225 (代表)

## 「(プライム市場の) 上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況 (変更) 及びスタンダード市場への選択申請及び適合状況について」

当社は、2023年6月13日に「上場維持基準への適合に向けた計画書」を株式会社東京証券取引所(以下、「東証」)に提出し、プライム上場維持基準の充足に向けた取り組みを進めてまいりました。今般、新経営体制のもと、2023年4月1日施行の東京証券取引所の規則改正に伴う経過措置の終了とスタンダード市場への再選択の機会等を踏まえ、改めて当社の上場市場区分について社内議論を重ねた結果、本日2023年8月31日開催の取締役会において、プライム市場からスタンダード市場への市場選択申請を決議するとともに、申請いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. プライム市場の上場維持基準への適合状況

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。流通株式時価総額について基準に適合しておりません。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	純資産の額
当社の状況 (2023年3月末時点)	6,041人	131,715 単位	83億円	45%	純資産の額が正
プライム市場 上場維持基準	800人 以上	20,000 単位以上	100億円 以上	35% 以上	純資産の額が正
適合状況	○	○	×	○	○
計画期間	—	—	2026年3月末まで	—	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. プライム市場の上場維持基準の適合に向けた取り組み及び評価

当社は、「VISION2025」及び中期経営計画に基づき、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資する施策を迅速・果断に推進するとともに、株主還元施策、ガバナンスの充実、情報開示の充実等に取り組むことで、プライム市場上場維持基準への適合を目指して取り組みを進めていくこととしておりました。

直近の「流通株式時価総額」は、基準日時点と比較して着実に増加しております。

本件の取り組みについては、市場選択に関わらず企業価値向上に向けて継続的に推進してまいります。

### 3. スタンダード市場の選択理由

当社は、2021年11月にプライム市場を選択以降、上記に記載しました取り組みを通じてプライム上場維持基準の充足に向けて取り組んでまいりましたが、今般以下2つの理由から、スタンダード市場を選択いたしました。

1) 当社グループは厳しい環境変化に追従し、強靱な収益基盤を構築するため、現在2023年からの5年間を長期的な企業価値向上のための構造改革期間と定め、新しい事業領域の育成・拡大と既存事業の構造改革を集中的に推進していく方針であります。

プライム市場を選択した場合には、更なるコストや労力を要するものがあり、現在の当社の状況を鑑みると、スタンダード市場を選択し、限られた経営資源を将来のための構造改革に集中させることが中長期的な企業価値向上に資すると判断いたしました。

2) 基準を充たしていない流通株式時価総額については、現在当社が公表している中期経営計画を仮に達成したとしても、当社の取り組みだけでは実現できない要素も含まれており、安定的・継続的に充足する状態が保てなかった場合、上場維持基準に抵触する（上場廃止）リスクがあることを考慮すると、株主・投資家の皆様が上場維持の不安を抱くことなく安心して当社株式を保有・売買いただける環境を確保することが重要と判断いたしました。

なお、いずれの市場を選択しても、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組むという当社の基本姿勢や取り組みは変わるものではありません。

### 4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

2023年3月末時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、全ての上場維持基準に適合しております。

当社は、スタンダード市場への上場の選択申請時点で、同市場全ての上場維持基準に適合している状況にあることから、今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準いずれかに適合しない状況とならない場合、「(スタンダード市場の) 上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありません。当社といたしましては、スタンダード市場上場会社となる以降においても、プライム市場の上場維持基準への適合のため計画としておりました企業価値向上に向けた取組みについて継続して取り組んでまいります。

#### <スタンダード市場の上場維持基準への適合状況>

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	純資産の額
当社の状況 (2023年3月末時点)	6,041人	131,715 単位	83億円	45%	純資産の額が正
スタンダード市場 上場維持基準	400人 以上	2,000 単位以上	10億円 以上	25% 以上	純資産の額が正
適合状況	○	○	○	○	○

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

### 5. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行は、2023年10月20日を予定しております。

以上